



Discover your potential

SOKA University

創価大学

法科大学院

SOKA LAW SCHOOL GUIDE



2025年司法試験に **6** 名が合格

開設以来の司法試験の合格者は以下の通りです。

年	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	合計
最終合格者	8名	20名	13名	12名	18名	12名	12名	22名	18名	14名	13名	13名	13名	16名	16名	12名	12名	12名	6名	6名	268名



理念

創価大学の創立者である池田大作先生は、価値を創造し、人類に還元していくことが創価大学の本来の使命であるとし、学生に「創造的人間たれ」と呼びかけられました。また、創価大学法科大学院の開設に際しては、法曹には「邪悪を正す冷徹な知性、人間を愛する温かな慈愛、勝利を決する強靱な魂」という三つの要素が求められることを示されました。

創立者の示されたこれらの指針に鑑み、創価大学法科大学院は、法曹として必要とされる専門的知識と能力を修得することはもとより、刻々と変化する現実に応じて、修得した専門的知識と能力を活かしながら、問題を解決するために自在に智慧を発揮しゆく「創造的な法曹」を養成し、人権、民衆の幸福、社会正義、平和という普遍の価値を実現していくことを理念としています。

教育目標

本法科大学院の理念を実現するために、「人間力、国際力、法律力」を備えた法曹を養成することを教育目標とし、法曹界に優秀な人材の輩出を目指します。

人間力・国際力・法律力のある法曹を養成

特色ある教育システム

特色1 理論と実務を架橋する授業

1. 実務家教員の充実

経験豊かな実務家教員による授業が多く置かれ、専任教員15名中8名が検察官、弁護士等の実務経験を持つ実務家教員です。

2. 要件事実教育の充実

要件事実の基礎を学ぶことによって、民事実体法の理解と共に、理論と実務の関わりについての理解が深まります。

3. 演習科目等における架橋

2年次以降の多くの授業で、研究者教員と実務家教員が協働しながら、多彩な判例・事例を題材として演習を実施します。

4. 国際性に富む授業

海外の法律事務所や外国法を取り扱う国内法律事務所での研修が受けられる科目（「海外エクスターンシップ」）を設置しているほか、海外の大学法学部・ロースクールとの交流も行われています。

特色2 きめ細かな学修指導

1. 少人数制による演習中心の授業

10名前後の学生でクラス編成された授業が中心で、双方向、多方向の討論を通じて、専門的な法知識を修得しつつ、法的分析能力、法的議論能力、批判的検討能力、創造的思考力など、実務法曹として不可欠な能力を育成していきます。

2. 学修サポート体制の充実

チューター（直近の司法試験合格者の弁護士）による土曜補習などの学修支援、進路相談など、きめ細かな対応をしています。

特色3 徹底した法文書作成能力の養成

レポート課題や起案については、教員・チューターが学生一人一人に丁寧な添削をしたうえで返却し、実務家として必須となる起案能力の養成に努めています。

奨学金

多彩な奨学金制度：学生の約82%が給付奨学生 ※2025年度実績

日本学生支援機構の奨学金以外にも、独自の奨学金制度を設けています。返済の必要がない「給付奨学金」は全学生の82%が受給しました（2025年度実績）。

名称	金額	期間	対象	選考基準
① 創価大学法科大学院 牧口記念教育基金会奨学金Ⅰ種	100万（年額）	修業年限※	各学年最大9名	L日程「GLP一貫型特別入学試験」、A日程「社会人・非法学部・海外大学出身者特別入学試験」およびその他の入学試験の成績優秀者
② 創価大学法科大学院 牧口記念教育基金会奨学金Ⅱ種	50万（年額）	修業年限※	各学年最大5名	L日程「GLP・法曹コース開放型特別入学試験」、A日程およびその他の入学試験の成績優秀者
③ 創価大学法科大学院 入学時奨励金	50万（年額）	入学時のみ	入学者最大5名	L日程「GLP・法曹コース開放型特別入学試験」、A日程およびその他の入学試験の成績優秀者
④ 創価大学法科大学院 給付奨学金	30万（半期）	各学期毎	各学年6名	入学後の各学期の成績優秀者（①、②の学生は除く）
⑤ 創価大学創友会 法科大学院スカラシップ	15万（半期）	各学期毎	各学年5名	入学後の各学期の成績優秀者（①の学生は除く）

※年度末に学業状況等の基準に基づき給付継続に関する審査があります。

教員・チューターによる手厚い学修支援体制

1 入学予定者事前研修を実施

入学前に事前研修会を未修・既修それぞれのコースに合わせて複数回実施しています。今まで全く法律を勉強したことがない方でも、基本書・条文・判例の読み方や法律の基礎的な考え方を講義し、入学までの勉強をサポートします。

3 入学年度ごとの担当者制度の導入

チューターによる学修支援は、入学年度別に担当者を決め、法科大学院入学から司法試験合格までを一貫支援しています。

5 相談体制

アカデミックアドバイザー教員による夕食懇談会や定期的な面談を実施しています。担当教員にはいつでも相談することができます。またチューターによる面談も随時行っており、学修面に限らず、生活面でも困ったことがあればすぐに相談できます。女性の教員・チューターも多くいるので、女性特有の相談もしやすい体制が整っています。

2 毎週土曜日に少人数制による補習&ゼミを実施

毎週土曜日に7～8名程度の少人数で、チューターによる補習やゼミを実施しています。法律論文の書き方や、短答式対策から司法試験過去問演習まで、懇切丁寧に指導されます。

4 チューターによる答案添削システム

学生は自発的に答案を作成して、チューターに添削を依頼することができます。添削によって、自分の実力を図り、知ることができます。予約・抽選なしに添削が受けられる点は、小規模校ならではの強みです。



学修をサポートするチューター

充実した学修環境と教育設備

学修館

24時間使用できる自習棟

図書館、自習室、ラウンジが完備された自習棟「学修館」は24時間使用できます。



図書室 [1F]



ラウンジ [3F/4F]



自習室 [3F/4F]

学生寮

周辺に「創英寮」「正義寮」があり、法科大学院生の生活をバックアップします。

※2025年5月現在



創英寮 [大学周辺]



正義寮 [大学周辺]

法科大学院の概要・入試データ

【概要】

- 開設：2004年（平成16年）
- 修業年限：3年（短縮2年）
- 取得学位：法務博士（専門職）

※一定の要件を満たした3年次在学者および
修了者には司法試験の受験資格が与えられる。

- 教員数：専任教員15名、兼任教員8名、
非常勤講師14名

- 入学定員：28名

- 収容定員：84名

- 学費：入学金20万円、授業料128万円

【法科大学院入試データ（2025年度）】

	L日程①入試		L日程②入試		A日程入試			B日程入試			計
	GLP一貫型	法曹コース 開放型	未修者	社会人・ 非法学部・ 海外大学	既修者	未修者	社会人・ 非法学部・ 海外大学	既修者			
志願者数	3	13	9	1	7	6	0	10	49		
受験者数	3	13	9	1	6	6	0	9	47		
合格者数	3	6	4	1	3	3	0	1	21		
入学者数	3	6	1	0	3	3	0	1	17		

【修了後の主な進路】

- 法曹（弁護士・検察官・裁判官）
- 裁判所事務官
- 国税専門官
- 地方公務員
- 大学教員
- 大学職員
- 国会議員
- 地方議会議員
- 民間企業法務部 他

お問い合わせ

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236 創価大学本部棟8階 法科大学院事務室
Tel：042-691-9476 E-mail：hoka@soka.ac.jp

法科大学院ホームページ ▶ <https://www.soka.ac.jp/grad-law/>



ホームページトップ



修了生の活躍ページ